

ニューソフィア

New Sophia

80号

[vol.21-4]

福岡歯科大学は「口腔医学」を推進しています

Featuring News

新テニスコート落成

福岡歯科大学「新医科歯科総合病院」改築委員会発足
CAD/CAM、3Dプリンタ導入

国際交流 上海交通大学(中国)／中国医科大学(中国)

Campus News

福岡歯科大学・福岡医療短期大学地域連携センター発足
福岡歯科大学 公開講座

平成25年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業に採択
第9回 3大学合同シンポジウム 開催案内
健康まるごと福岡学園 開催案内

Seasonal Topics

第45回全日本歯科学学生総合体育大会

People

田中芳彦 教授インタビュー

福岡歯科大学大学院特別奨学生・
奨学生表彰及びRA・TA辞令交付

新監事・教授・准教授紹介

Events

医科歯科総合病院指導歯科医講習会

第1回 老化制御シンポジウム

第6学年 東林寺で座禅／サンシャインシティ納涼祭

From Alumni
同窓会だよ

Hi! From Clinic

ふるげん歯科クリニックへ沖縄県中頭郡
みずほ内科・歯科クリニックへ福岡県直方市

Students & Parents

学生&保護者様からのメッセージ

Information

平成26年度入試日程／オープンキャンパス



12 11 10 9 8 7 7 7 6 5 4 4 4 4 3 3 2 2



新テニスコート落成

7月29日、多目的グラウンドに新設されたテニスコートにおいて、神事が行われた後、落成式では水田常務理事、北村大学長、硬式庭球部主将の角岡宏亮君によるあいさつ、尾崎教授による始球式や硬式庭球部役員による模範試合が執り行われました。新設されたのは全天候型のオムコート3面で、学生共済会より1,600万円のご寄付をいただき、総工費3,990万円をかけて完成しました。部活用の倉庫も新設され、部員たちは早速新しい人工芝の感触を確かめながら練習に励んでいます。



委員会発足 福岡歯科大学「新医科歯科総合病院」改築委員会発足

福岡歯科大学「新医科歯科総合病院」の改築について、総合的かつ計画的に推進するための新病院改築委員会が設置されました。田中理事長を委員長とする本委員会では、今後、新病院改築における理念や改築場所、施設、設備や経費などについて集中的な審議が行われることとなります。

導入 CAD/CAM、3Dプリンタを導入

平成24年度私立大学等研究設備整備費補助金の交付を受け、医科歯科総合病院3階の資料室に診療参加型臨床実習用デジタル教材作製装置(CAD/CAM、3Dプリンタ)を導入しました。この装置を使用することにより、模型を使った口腔・咽喉頭の診断シミュレーション実習が行え、また、デジタル3次元教材作成が可能になり、臨床実習の場で活用されることが期待されます。



CAD/CAM



3Dプリンタ

国際交流

上海交通大学来学(9月8日~15日)

上海交通大学口腔医学院の学生訪問団が、9月8日から8日間、本学を訪れました。本学との学生交流は、2006年から毎年行われ今年で8回目になります。

今年の訪問団は、口腔医学院の張偉杰教授(口腔外科)、游清玲助教授(歯科矯正科)、孫韞学生部助手、5年生6人の計9人が来学されました。

6人の学生は、保存科、補綴科、口腔外科、小児歯科矯正歯科の病院実習に参加するとともに、インプラントの模型実習や基礎系講義を受講しました。

また、一行は太宰府観光等を通じて福岡の歴史にも触れ、実施した8日間を過ごし、15日に無事帰国されました。

今年4月に上海を訪れた本学学生は再会を喜び、時間の許す限り上海の学生と行動を共にし、交流を深めました。このような定期的な国際交流がもたらす輪は訪問した学生のみならず他の学生にまで広がっており、両国の学生にとって豊かな国際感覚を養う貴重な機会となっています。



中国医科大学来学(9月29日~10月6日)

中国医科大学口腔医学院の学生訪問団が、9月29日から8日間、本学を訪れました。中国医科大学口腔医学院とは今年3月に姉妹校協定を結び、4月に本学より5名の学生と教員2名が協定締結後初めての研修に派遣されたばかりで、本学での学生訪問団受け入れも今回が初めてとなります。

今年の訪問団は、補綴科の馬紅梅准教授、伊哲講師、曲智事務員並びに学生6人の計9人が来学されました。

6人の学生は病院実習に参加するとともに、基礎系講義を受講しました。また、2人の先生方には学内で講演をして頂きました。初めて来日した学生は、日本の文化や風習に戸惑いながらも、歯科医師という共通の目標を持つ本学学生とす

ぐに打ち解け、滞在を楽しんでいました。中国医科大学とは協定に基づいて定期的な相互交流が予定されており、今後更なる交流の発展が期待されます。



発足 福岡歯科大学・福岡医療短期大学地域連携センター発足

9月17日の第463回理事会において、福岡歯科大学・福岡医療短期大学地域連携センターの設置が承認されました。同センターは、地域や行政および医療・保健・福祉関係機関との連携関係を構築し、健康長寿社会の形成および地域社会の活性化に資することを目的とし、以下の業務を担う地域連携の中核となります。

- (1) 地域連携推進戦略の策定および地域連携の在り方の体系的整理に関すること
- (2) 地域や県・市の自治体および医師会・歯科医師会等の公共団体との連絡調整に関すること
- (3) 医科歯科総合病院および介護老人保健施設を中心とした地域の医療・保健・福祉等にかかる諸問題の検討に関すること
- (4) 公開講座・出前講座・講演会等による教育研究成果等の還元に関すること
- (5) 歯科医師卒後臨床研修等の生涯研修の実施企画に関すること
- (6) その他、地域等との連携に関すること

全学で地域貢献に取り組んでいくため、センター長は大学長が兼務。センターには数名の地域連携コーディネーターを配置し、そのうちの1名を副センター長として、学術的な地域貢献活動を行っていきます。また、社会、地域との専門的な対応窓口として事務室を設置し、センターの運営には、総合歯科、高齢者歯科、口腔外科、同窓会の代表等も参加します。

公開講座 福岡歯科大学 公開講座

9月29日、中央区赤坂のよみうりプラザにおいて、福岡歯科大学公開講座「子どもの笑顔を守るー医師・歯科医師のおすすめトータルケア」が開催されました。子どもの全身の健康を考える今回の公開講座では、今年度4月より新設された小児科の岡田教授と、小児歯科の尾崎教授より、病気やむし歯を未然に予防する方法などを中心に講演が行われました。質疑応答の時間には多くの質問が寄せられ、子どもの健康管理に対する関心の高さがうかがえました。



採択 農林水産省平成25年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業における研究課題に 福島教授の研究課題が採択

農林水産省により平成25年度から新たに実施される「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」の新規課題として、再生医学研究センター 福島教授の研究課題「さけ白子DNA・プロタミンを利用したテーラーメイド型高齢者用歯槽骨修復材の開発」が採択されました。課題の研究期間は3年、初年度研究費配分限度額は500万円です。

この事業は農林水産食品分野の成長産業化及び地域の活性化を目的としており、今年度は全体で565課題の応募がありました。



第9回 3大学合同シンポジウム

地下鉄七隈線沿線 福岡大学 福岡歯科大学 中村学園大学

地下鉄七隈線沿線の福岡大学、福岡歯科大学、中村学園大学による市民の健康づくりを目指した一般市民公開の「3大学合同シンポジウム」が下記のとおり開催されます。

テーマ 高齢化社会と健康ー快適な生活を送るためにー

日時 平成25年11月3日(日) 13:30～ 場所 福岡大学病院 福大メディカルホール
問合せ・申込先 福岡大学病院 TEL 092-801-1011(代)

第1部 各大学講師による講演

「お口の老化とうまく付き合うためにーお口の老化の個人差を理解するー」 福岡歯科大学 咬合修復学講座 准教授 松浦 尚志

「骨粗鬆症の正しい理解と予防ー食事・運動・日光浴ー」 中村学園大学 栄養科学部 教授 津田 博子

「認知症の現状と予防について」 福岡大学病院 神経内科・健康管理科 助教 合馬 慎二

第2部 公開討論 (来場者と講師の質疑応答)

参加費 無料



盛りだくさんの内容で皆様のご来場をお待ちしています。

健康まるごと福岡学園

**学園祭
田の歯科祭**
イベント・模擬店など
盛りだくさん!!

日時 10月26日(土)・27日(日) **場所** 福岡歯科大学

学園祭「田の歯科祭」

26日(土) 11:00~18:00 / 27日(日) 10:30~18:00

- 各種グランプリ、カラオケ大会、ビンゴ大会、模擬店
- 地域の子どものパフォーマンス
- お笑いライブ「スギちゃん・かもめんたる」

楽しいこと
盛りだくさん!



昨年の様子

医科ミニ講座

26日(土) 15:00~17:00

- 小児科:鳥巢浩幸先生「子どもの発達」
- 外科:別府理智子先生「おしりから出血!その原因は?」
- 内科:中村晋之先生「脳卒中にならないためには?なったらどうする?」

27日(日) 10:30~12:30

- 心療内科:金光芳郎先生「ストレスに負けないためには?」
- 整形外科:加島伸浩先生
「高齢社会のロコモティブシンドロームにならないために」
- 眼科:石本栄胤先生「白内障と緑内障について」



昨年の様子

講演後
30分間の無料
相談コーナー
開設!

歯科無料相談

27日(日) 10:00~15:00

歯科医師があなたの疑問や不安にお答えします。

- 歯科の無料相談を行います。
- 歯周病チェック、歯垢チェックコーナー
- 歯ブラシ、電動歯ブラシ展示



昨年の様子

お気軽に
お立ち寄り
ください。

からだの科学展

26日(土) 14:00~16:30 / 27日(日) 10:00~16:30

見る・聞く・触れる、体験する
からだの不思議。複雑な
からだのしくみがまるごと
わかっちゃうよ!

- 見る、聞く、触れる、体験する
からだの不思議(展示・体験ブース)



昨年の様子

参加費
無料!!

講演会

27日(日) 13:30~14:30

- 対象:一般市民・学生 ■定員:100名
- お申し込み・お問い合わせは下記企画課まで

親子の絆

子どもの村福岡の
活動から学んだこと

講師: 満留昭久 先生

(NPO法人子どもの村福岡 理事長、福岡国際医療福祉学院 学院長、
国際医療福祉大学・大学院 教授、福岡大学 名誉教授)

参加費
無料!!



短大企画「口から始める介護予防」

26日(土) 14:00~16:30 / 27日(日) 10:00~16:30

- 高齢者、視覚障害者疑似体験、車椅子体験
- 盲導犬、展示・指文字に関する展示コーナー
- 手洗い体験 ●歯スピークイズ
- お姉さんと歯磨き・簡単にできる歯周病ケア



昨年の様子

参加者に
歯磨きグッズを
進呈!

介護施設見学・介護無料相談

26日(土) 14:00~16:00 / 27日(日) 10:00~16:00

介護保険・介護サービスの
疑問やお悩みに介護の
専門家ケアマネージャーが
お答えします。

- 併設の介護施設(サンシャインシティ、
サンシャインプラザ)の見学や利用者
の方の作品展

施設内を
開放中
です。



昨年の様子

問合せ先:福岡歯科大学 企画課 電話:092-801-0411(内線508)

歯学体

第45回全日本歯科学学生総合体育大会

第45回全日本歯科学学生総合体育大会夏期部門(事務主管 日本大学歯学部)が、8月1日から8月12日にかけて、関東地区を主な競技会場として開催されました。

本学は弓道の男子団体が優勝した他、ボクシングが優勝、硬式庭球の女子団体が準優勝しました。また、空手道の個人戦組手、サーフィン大会ボディボードの部が個人の部で優勝するなど健闘しましたが、総合成績では参加校29校中、本学は12位という結果でした。各クラブの成績は右表のとおりです。



優勝

ボクシング

| 参加クラブ | 順位 | 摘要 |
|------------------|-------|---|
| 硬式庭球 | 3位 | ●女子団体 準優勝 ●男子団体 7位 |
| ラグビーフットボール(冬期部門) | 5位 | — |
| 弓道 | 5位 | ●男子団体 優勝 ●女子団体 15位 ●男子個人 3位(5年 廣畑秀一朗)/同4位(2年 富田洋嘉) ●女子個人 9位(短大1年 植田彫愛) |
| バドミントン | 6位 | ●男子団体 3位 ●個人男子シングルス 8位(4年 後藤大樹) ●個人男子シングルス 16位(4年 杉原明通) ●個人男子シングルス 32位(2年 小川修平) ●個人男子ダブルス 16位(5年 茂原 諒・4年 後藤大樹) ●個人男子ダブルス 6位(4年 杉原明通・2年 小川修平) |
| バスケットボール | 6位 | ●女子 4位 ●男子 8位 |
| バレーボール | 6位 | — |
| ボウリング | 9位 | ●個人男子シングルス 11位(5年 津田 翔) |
| ゴルフ | 17位 | ●男子団体 15位 ●女子団体 12位 |
| 剣道 | 順位確定外 | ●予選敗退 ●〔個人戦〕16位(5年 田代 宗)/16位(3年 根木良征) |
| 空手道 | 順位確定外 | ●個人戦組手 優勝(1年 坂田凜太郎) |
| 水泳 | 順位確定外 | ●〔決勝〕女子50m背泳ぎ 5位(5年 山本祐香理) 男子100m背泳ぎ 7位(3年 金成祐樹) ●〔新人戦〕男子50m平泳ぎ 4位(1年 佐藤晃平) 同5位(1年 陶山広輝) 男子50mバタフライ 4位(1年 佐藤晃平) 女子50mバタフライ 4位(1年 竹村彩夏) |
| 柔道 | 順位確定外 | ●予選敗退 |
| 硬式野球 | 順位確定外 | ●1回戦敗退 |
| サッカー | 順位確定外 | ●1回戦敗退 |
| ヨット | 順位確定外 | ●4年 合屋 健・4年 倉永洋輔ペア 9位 ●5年 林 英佑・2年 小嶺文誉ペア 15位 |
| ボクシング | 優勝 | オープン競技(日本大学松戸歯学部との2校戦) ●団体優勝 ●最優秀選手賞(3年 花森久典) |
| サーフィン | 4位 | 医科歯科サーフィン大会【ボディボードの部】 ●優勝(2年 吉田瑞姫) ●準優勝(2年 渡邊梨沙) |



硬式庭球

3位



ラグビーフットボール(冬期部門)

5位



弓道

5位



バドミントン

6位



バスケットボール

6位



バレーボール

6位



ボウリング

9位



ゴルフ

17位



剣道



空手道



水泳



柔道



硬式野球



サッカー



ヨット



サーフィン

4位

インタビュー

田中教授にインタビュー

プロフィールを教えてください。

生まれは関東なのですが、高校時代は鹿児島の出水で過ごしました。一万羽ものマナヅルやナベヅルがシベリアから飛来することで有名なところ。両親が鹿児島出身ということもあり、自分にとっても故郷は鹿児島ですね。高校卒業後は熊本大学医学部へ進みました。大学では実は野球漬けの毎日でした。西日本医科学生総合体育大会で優勝もしたくらい強いチームで、経験者も多いながらんばってレギュラーを獲りました。卒業後は外科医として4年間診療に従事しました。その後、熊大の大学院に進学して学位を取得し、米国La Jolla Institute for Allergy and Immunologyに5年間留学して、帰国後は九州大学で研究と教育に携わっていました。

臨床から基礎研究へ移行されたのですか。

もともとは臨床医の立場から患者さんを助けていくことが自分の使命と感じて、外科医として救急から僻地医療まで積極的に経験を積んでいました。でもそうする中で、癌を細胞レベルで治療したい、より多くの患者さんの治療に貢献したいと強く思うようになり、大学院へ進む決意をしました。

感染生物学分野 田中 芳彦 教授



留学中に学会賞を受賞されましたね。

米国免疫学会研究奨励賞という賞を日本人として初めて授与されました。たいへん光栄に思っています。研究成果が認められ、アメリカで研究を続けるという選択もあつたのですが、その頃には多くの若者に基礎研究に興味をもってもらいたいと思うようになっていて帰国を選びました。

抱負を一言お願いします。

自分自身の臨床医と基礎医学研究者としての経験、そしてアメリカ留学の経験を活かして、国際的視野で口腔医学の進展に役立ちたいと考えています。そして世界を舞台に活躍できる研究者を福岡歯科大学から一人でも多く輩出するために腰を据えてがんばりたいと思っています。

福岡歯科大学大学院特別奨学生・奨学生表彰及びRA・TA辞令交付

7月25日、本館8階第3会議室において大学院特別奨学生10名および大学院奨学生10名の表彰が行われました。また、表彰式後、引き続き大学院のRA(リサーチ・アシスタント)、TA(ティーチング・アシスタント)の辞令交付式が行われ、北村大学長より辞令が手交されました。

平成25年度福岡歯科大学大学院特別奨学生等

福岡歯科大学大学院特別奨学生(修学資金として毎月16万円を支給)として次の10人を決定しました。

- 《第4学年》篠崎 陽介 (口腔インプラント学)
- 《第4学年》堤 貴明 (有床義歯学)
- 《第4学年》長谷 英明 (有床義歯学)
- 《第3学年》高田 俊輔 (矯正歯科学)
- 《第3学年》長岡 良礼 (口腔外科学)
- 《第3学年》永沼 香織 (口腔外科学)
- 《第2学年》谷口 祐介 (口腔インプラント学)
- 《第2学年》野口 哲司 (高齢者歯科学)
- 《第1学年》大和多 昌人 (口腔インプラント学)
- 《第1学年》橋本 麻利江 (画像診断学)



福岡歯科大学大学院奨学生(修学資金として授業料相当額70万円を支給)として次の10人を決定しました。

- 《第4学年》太田 信敬 (口腔腫瘍学)
- 《第4学年》秦 省三郎 (矯正歯科学)
- 《第4学年》濱中 一平 (有床義歯学)
- 《第4学年》府川 晃久 (口腔腫瘍学)
- 《第4学年》山内 由宣 (矯正歯科学)
- 《第3学年》伊波 幸作 (総合歯科学)
- 《第3学年》吉良 迪子 (成育小児歯科学)
- 《第3学年》佐々木 三奈 (口腔腫瘍学)
- 《第3学年》山之内 香 (矯正歯科学)
- 《第2学年》戸田 雅子 (成育小児歯科学)

福岡歯科大学大学院RA、TA

福岡歯科大学大学院の平成25年度リサーチ・アシスタント(RA)及びティーチング・アシスタント(TA)に次の方が採用されました。

リサーチ・アシスタント(RA)

- 《第4学年》内山 真誠 (矯正歯科学)
- 《第4学年》山本 和子 (口腔インプラント学)
- 《第4学年》友岡 みわ (障害者歯科学)
- 《第4学年》半田 千恵 (矯正歯科学)
- 《第4学年》森 南奈 (歯周病学)
- 《第4学年》安野 貴美恵 (口腔インプラント学)
- 《第3学年》川越 慈 (矯正歯科学)
- 《第3学年》廣松 亮 (歯周病学)
- 《第3学年》水上 弘彦 (歯科保存学)
- 《第3学年》宮崎 綾子 (矯正歯科学)
- 《第3学年》柳 束 (口腔インプラント学)
- 《第3学年》山口雄一郎 (口腔インプラント学)

ティーチング・アシスタント(TA)

- 《第4学年》村上 弘 (歯周病学)
- 《第3学年》坂井 真実子 (矯正歯科学)
- 《第2学年》陶山 大輝 (矯正歯科学)
- 《第2学年》瀬野 恵衣 (総合歯科学)
- 《第2学年》田村 翔悟 (成育小児歯科学)
- 《第2学年》比嘉 ありさ (成育小児歯科学)
- 《第2学年》藤田 隆寛 (矯正歯科学)
- 《第2学年》松尾 嘉之 (矯正歯科学)
- 《第2学年》丸尾 直樹 (歯周病学)
- 《第1学年》板家 智 (成育小児歯科学)
- 《第1学年》今村 耕太 (矯正歯科学)
- 《第1学年》梶原 弘一郎 (矯正歯科学)
- 《第1学年》勝俣 由里 (口腔外科学)
- 《第1学年》坂口 結 (矯正歯科学)
- 《第1学年》佐藤 純子 (口腔インプラント学)
- 《第1学年》瀬尾 皓 (冠橋義歯学)
- 《第1学年》永島 勝之 (口腔外科学)

新監事紹介

平成25年6月25日に開催された第461回理事会において、選任されました。



藤野 正春

《略歴》九州大学法学部卒。西日本銀行(現西日本シティ銀行)専務取締役、西日本信用保証代表取締役、九州総合信用代表取締役を経て、現在に至る。平成25年8月3日就任。福岡県出身。

教員紹介

新任 感染生物学分野



田中 芳彦 教授

《略歴》熊本大学医学部医学科卒。同大学院医学研究科修了。米国La Jolla Institute for Allergy and Immunologyポスドク、同リサーチサイエンティスト、九州大学生体防御医学研究所助手、同助教、同准教授を経て、平成25年9月1日福岡歯科大学教授就任。博士(医学)。鹿児島県出身。

新任 細胞生理学分野



福島 秀文 准教授

《略歴》福岡歯科大学歯学部卒。同大学院歯学研究科修了。福岡歯科大学助手、九州歯科大学助教、ハーバード大学医学部病理学研究室、九州歯科大学講師を経て、平成25年9月1日福岡歯科大学准教授就任。博士(歯学)。福岡県出身。

座禅 第6学年が東林寺で座禅

7月19日、福岡市博多区にある東林寺において、第6学年を対象とした講話および座禅が行われました。参加した90名の学生は、国家試験へ向けて精神鍛錬の修行を行い、気持ちを新たにしました。



納涼祭 サンシャインシティ納涼祭

介護老人保健施設サンシャインシティの納涼祭が8月4日に行われました。清流室見川たむら太鼓による演奏やお楽しみ抽選会、総踊りなどが催され、参加した利用者やご家族、ボランティアの方々や職員などは、共に楽しい時間を過ごしました。



講習会 福岡歯科大学医科歯科総合病院指導歯科医講習会

7月14日と15日の2日間にわたり、平成25年度福岡歯科大学医科歯科総合病院歯科医師臨床研修指導歯科医講習会が、福岡歯科大学で執り行われました。学内外から43人が参加した今回の講習会では、厚生労働省の永井香絵氏による歯科医師臨床研修制度についての講演や、研修指導に関するグループ別ワークショップ等が行われ、研修医の教育方法等について多くの意見交換が行われました。



シンポジウム 第1回 老化制御シンポジウム

9月9日、本館5階504講義室において、老化制御研究センター設立後初めてとなる第1回老化制御シンポジウムが開催されました。同センターは、文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択された「老化の抑制と疾患の制御における環境ストレスとゲノムの応答」の研究推進母体として、昨年設立されたものです。シンポジウムに参加した大学院生、教職員は老化制御に関する最新の研究成果に熱心に耳を傾けていました。

講演内容

- 「[Elimination of oxidized nucleic acid] Takeshi Sekiguchi (Kyushu University)
- 「[Translation errors caused by ROS] Jian-Ping Cai (Beijing Institute of Geriatrics)
- 「[Proteins that recognize oxidative RNA damage] Hiroshi Hayakawa (Fukuoka Dental College)
- 「[Molecular mechanism of the induction of apoptosis to suppress mutations and cancer] Masumi Hidaka (Fukuoka Dental College)
- 「[The role of DDB2(XP-E) in tumor suppression and apoptosis] Stuart Linn (University of California)



利己と利他

文化庁の調査では「情けは人の為ならず」を間違って解釈する人が凡そ半数いるという。「獅子の子落し」とか、「可愛い子には旅をさせよ」という言葉があるように、厳しい環境にあっても、自分で打開する努力を

したり、その力を身につけることは、非常に大事である。「人を助けてもその人の為にはならない」という解釈は、そういった私達の文化に根ざしたものであり、そのため、両義的な解釈を可能とさせるようになったのだろう。パーナード・マンデヴィルは「利己的目的でなされる事で社会の大部分の利益は生まれる」と述べており、この原則が、自

由主義社会の推進力になっている。しかし、私利私欲に抛って行動することは、自己愛や家族愛に基づくものであり、悟性の高まりを求めるものではなく、感性の安定を求めるものである。「忘己利他は慈悲の極み」ではあるが、そうありたいと願うところに人としての強さがあり、そうできないところに人としての弱さがある。



関根浄治 教授

梅雨が明けて1週間、既に真夏の7月13日、鹿児島県同窓会「福歯会」の総会・研修会が行われました。総会では、事業報告・会計報告・次年度活動計画などの報告、承認がつつがなく行われ無事終了。その後行われた研修会の講師には、島根大学医学部歯科口腔外科学講座 関根浄治教授に来て頂き、「がんに纏わる最新情報」という演題で1時間講演して頂きました。講演の最初は学生時代のエピソードを話されました。1年生の時は歯牙のスケッチにはまっていた、四六時中スケッチをしていたこと、2年生の時は歯形彫刻にはまり、夏休み現同窓会会長の宮口先生の診療室に通い詰め歯形彫刻に没頭したこと。作製した巨大な歯形彫刻が大学に今も飾られていることなどたくさんのお話を聞きました。島

福岡歯科大学鹿児島県同窓会 「福歯会」総会・研修会報告

平川 俊洋 (14期)

根大学医学部歯科口腔外科では、細胞診を使った口腔がん検診を県レベルで行っており、島根県民の健康増進に大きく関わっております。そして、ビスホスホネート製剤についての見解、臨床データを取って現状と比較している姿は印象に残りました。口腔癌は他の癌に比べ極端に認知度が低い。そこで一般開業医に癌を見つける目を持ってもらいたい。そして見つけてあげて欲しい。遠慮なく大学を利用して欲しいと言われていたことが印象的でした。

猛暑の中、遠く鹿児島まで来て頂き講演して頂いた関根浄治教授に心よりお礼申し上げます。

最後になりますが、10月19日(土)鹿児島県サンロイヤルホテルで九地連福岡歯科大学同窓会懇親会を行います。皆様お誘い合わせの上お越し下さい。お待ちしております。



鹿児島県同窓会「福歯会」

卒業生 NOW

私の趣味について

松本 憲明 (12期)

皆様こんにちは。12期の松本と申します。日頃のストレス解消の為に趣味をお持ちの先生方も沢山おられると思います。

私は写真撮影が大好きで、特に鉄道写真を中心に撮影しております。小学生の頃に父親のハーフカメラ(御若い先生は「ハーフカメラ」って何?と言う感じだと思います)を借りて天王寺駅や大阪駅に出掛けて、当時の国鉄特急や急行を一心不乱に撮影しておりました。

昭和58年に大学入学後は、段々と休止状態になりまして、卒業後平成9年まで御世話になっていた医院を退職して父親と一緒に診察を始めるようになってから、再びこの趣味を再開しました。

鉄道写真撮影という趣味は、中学、高校の頃はどちらかというと根暗なイメ



ージがあり、当時は友人等に公言することは殆どありませんでした。

しかしここ2~3年の間に鉄道ブームが到来して、女性でも堂々と撮影したり、乗り鉄(列車に乗ることが中心の人たちの総称)をする人たちも増えました。新聞等で島根県の出雲大社へ縁結びの御利益を求めて、関東方面から夜行寝台特急サンライズ出雲に乗車し、車内で女子会を楽しみながら向かう女性が急増しているとの記事を見ると、時代は変わったなあと思います。

今年の10月からJR九州のなつ星という超豪華列車が走り出しますが、既に予約で満席になっているとのことで、スピードよりもゆったりとした時間を求める人達が増えてきたことを実感しています。

何かとストレスが溜まりやすい我々の歯科界ですが、皆様も趣味を通じて上手くストレス解消されて、健康な日々を過ごされることを祈念しております。



同窓生からの手紙

歯科業界と政治の架け橋 衆議院議員 比嘉 奈津美先生

馬場 篤子 (12期)

12期生の馬場でございます。本学小児歯科学教室で臨床教育研究に携わると共に、同窓会の理事として微力ながらお手伝いをさせていただいております。さる6月4日、8期生で衆議院議員の比嘉奈津美先生を、31期生の森南奈さん(同窓会広報理事、歯周病学分野大学院生)と二人で取材させていただきました。

先生からいろいろなお話を聞かせていただきましたが、先生が強調されていたことのひとつは、女性歯科医師が働きやすい体制を整えたいということでした。「女性が出産後、育児をしながら復職する際に、子供を

預けられる、あるいは旦那さんにも育児に関してもらえるという体制を整えることも一生懸命やっております。このような体制が整えば、女性が色々な場面で羽ばたいたり、あるいは組織の役職に就いたりすることも可能になります。また、組織の中でしっかりと声を上げるために、歯科医師会などの組織に参加することも大事だと思います。」と女性歯科医師ならではのお話を伺う事が出来ました。

「私はひとの痛みがわかる人間であり続けたい。今まで歯科医師、医療人として、誠実に患者さんと向き合って参りました。これからもその姿勢を忘れることなく、ふるさと沖縄をはじめ国内に山積する課題を解決するため、政治家となすべきことに真剣に向き合って参ります!」と笑顔で話される姿ははつらつとして学生の頃とお変わりありませんでした。また全国にいらっしゃる同窓の皆様へ感謝され、「皆様に支えていただきながら今の自分がある」とおっしゃっていらっしゃいました。比嘉先生のますますのご健勝とご活躍を祈念致します。

公式サイト <http://natsumi-smile.com/>

一 沖縄からハイサイ

患者様第一の精神で

森

誠

(15期生 / ふるげん歯科クリニック(沖縄県中頭郡))

皆

様こんにちは。15期生の森誠と申します。私は三重県出身なのですが、大好きな沖縄で開業しております。私の夢は沖縄の全部の島の海に潜ることです。その夢を叶えるために沖縄で開業しました。現在半分くらいしか達成できていませんが、これから先は身体の管理もしながら潜ろうと思っております。

私が開業しているのは沖縄の読谷村というところです。読谷村は来年1月から全国で一番人口の多い村になります。今までは岩手県の滝沢村が1位でしたが、来年から滝沢市へ移行するため読谷村が1位になります。

これからも患者さんが増える可能性があるため、新人の先生を探さないといいけません。そのために福岡歯科大学の歯科医師臨床研修指導医講習会にも参加し認定を受けました。これからは研修医受け入れ医院として若い先生方と一緒にがんばっていきたいと思います。

開業当初から「患者様第一」の精神で診療に取り組んでまいりました。患者様の満足度を上げるためには、スタッフの満足度を上げるこ



とが欠かせない、と考えております。実際に患者様に接するスタッフが満たされていないければ、患者様により良い診療を提供することは出来ないに違いありません。だからこそ、私は新人研修医やスタッフが働きやすい環境を整備することを、とても大切にしております。

沖縄の青い海と青い空という環境のいい場所で、これからもずっと地域歯科医療に貢献できればと思っております。

一 医療と福祉の連携を重視した『地域密着型』のクリニック

川端 貴美子

(17期生 / みずほ内科・歯科クリニック(福岡県直方市))

あなたの笑顔がみたいから

皆

さま、こんにちは。十七期生の川端貴美子と申します。卒業後、歯科麻酔科に入局し、大学院に進学いたしました。大学院では歯科麻酔科から薬理学に出向し青野教授、北村教授にご指導いただき、無事に学位を取得する事ができました。大学院終了後は、山口県の開業医にて1年間歯科の基礎をたたきこんでいただきました。

その後、約8年間北九州市の開業医で全身疾患と歯科の関連、高齢者および障がい者診療を学ばせていただきました。

平成二十年二月に直方市上境で開業いたしました。直方市は全国平均より高い高齢化率三十%に近づいてきている地区です。当初から、一般外来だけでなく搬送外来、訪問診療



を行ってまいりました。平成二十四年にクリニックが手狭になり隣接地にお引っ越しをし、平成二十五年四月より診療科として内科を、介護部門としてデイサービスを併設いたしました。その結果、地域の医療と福祉が完結できるようになってまいりました。

現在は、上境地区だけではなく、筑豊地区での地域包括ケアを考え、地域の輪を広げています。

私たちは、患者さま利用者さまの尊厳を守り、良質な医療・介護を提供すると共に、住み慣れた地域で安心して生活できるように誠意をもって対応していきます。



学生からのメッセージ

部活と共に歩んだ4年間



岡 美貴子 (大学4年)

私はボクシング部にマネージャーとして所属しています。初めは親しい友人に誘われてなんとなく入部しただけでした。でも、OBや先輩の皆さんが私たち後輩の面倒をよく見てくださり、プライベートでもみんな仲良く過ごすようになりました。ふと気づくと私も4年生になっていましたが、その大学での思い出の大半が部活で占めています。

ボクシングなんて危険だし歯科医を目指す学生が行うスポーツではないと思われる方も多いと思います。実際、部員も数は決して多くありませんが、その分お互いに個人個人の事を深く知っていて、とても仲良しです。部活の練習は週3日の1、2時間くらいで比較的短い時間で終わるので、勉強時間もきちんと確保ができています。また練習内容もメリハリをつけて、ケガなく楽しく練習しています。

夏に行われるオールデンタルでは、今年は日本大学松戸歯学部と福歯の2校だけで少しさみしい大会でしたが、夏練で先輩とOBのいつもより厳しい指導のもと練習をがんばった甲斐があり、今回、全戦全勝で5連覇を果たすことができました。

私も4年生ですから、年度末に行われるCBT、OSCEを無事にクリアできるようにもっと勉強していかなければなりません、私たちの学年がキャプテンの代になるので、今まで以上に責任感が必要になります。先輩から今まで部活で教えてもらった礼儀作法、歯科医にとって大事なコミュニケーションをとる力を後輩に教えつつ、私自身も一緒に成長していきたいと思っています。



汗を流す中2の男

南館 崇夫 (大学3年)

32歳、既婚者で、2歳半と7ヶ月の子持ちです。東京でデザイナーとして4年間働いていました。2011年の震災が今後の生活を考え直すきっかけとなり、歯科医師である親の影響もあり、本学へ編入学しました。

私には理想とする歯科医師像があります。それは「自分がかかりたいと思える歯科医師」です。具体的には話し尽くせませんが、少なくとも、中途半端な知識や態度で治療に臨む歯科医師ではありません。人体に対する正確な知識と理解の上に、真摯な態度で治療に取り組むこと。そのような姿勢をして、「この人になら任せられる」といったような信頼が生まれてくるのではないのでしょうか。

医学・歯学分野の最も特徴的な点。それは「目前で死にゆく人、痛がる人、を救わなくては!という切実さを抱えていること」だと思います。この使命のために、人類は膨大な労力を費し、洗練し、医歯学を発展させ続けています。この蓄積にはノーベル賞ものの歴史的な発見や叡智が少なくありません。医療人はそれらを血肉化し、社会へ還元していく。非常に興味深く、意義深い職業です。現在私が向き合っているその訓練は、決して易しいものではありません。ポンコツな私の知能・身体が許すまで、到達しうる最高の地点まで登りつめること。可能な限り最良の治療を提供すること。それが目標です。

と、真面目くさったこと書きましたが、私の心は中2のままです、外見はおっさんですが。上記もいわば僕の妄想でしかない。バカも思い切りやりながら、今なすべきことをシコシコと頑張る次第です。



保護者様からのメッセージ

笑顔が待っている

私が今年で本学を卒業して、早いもので30年経ちました。卒業後の30年間の内訳は、最初の12年間は本学の補綴学講座にお世話になり、後の18年間は開業して現在に至っています。本学には、私だけでなく、長女(32期生)そして長男(6年生)まで、親子2代にわたりお世話になっています。あらためて本学に対して、心から感謝申し上げるとともに、長きにわたる本学との関わりができたことは光栄に存じます。

そこで、保護者からのメッセージということで、一文申し上げさせていただきます。私の学生時代を思い返しますと、部活動をしていなかったため、ドラマチックな思い出がありません。何か淡々と過ぎたような感じがします。今、思えばとても悔やまれます。ですから学生諸君は是非、部活動をして友人や先輩そして後輩との繋がりを作ってください。これが将来の基盤となるはずで、そして卒業後は在学中とは違った環境になります。歯科医師としての責任を持つようになり、何か孤独感が生じます。このような時、学生時代の友人や先輩たちの繋がりが助けになることがあります。それでも、最後は自分が責任を取らなければなりません。やはり歯科医師という職業は孤独な職業かもしれません。しかし、患者様から笑顔を頂いたときは、本当に満ち足りた達成感が得られます。この笑顔が歯科医師としての使命感の源となっています。学生諸君、「この笑顔が待っている」ことを忘れないで学業を全うしてください。



中 四良 様
(父兄後援会理事)

高めよう人間力

最近、人間力という言葉時々耳にします。例によってウィキペディアを検索すると、知的能力的要素、社会・対人関係力的要素、自己制御的要素で構成される力で、これらの要素をバランスよく高めることが人間力向上につながるそうです。歯科医療に携わる私たちにとっても、基本になることだと思います。責任を持って患者様を見ていくには、勉強しなければなりませんし、知識ばかりの人間性のない歯科医師では、患者様に受け入れてもらえません。学生時代に、進級や歯科医師国家試験合格のために一生懸命勉強することは、知識を身につけるだけでなく、頑張る力や忍耐力が養われます。もしかしら、知識よりこのような力の方が将来役に立つかもしれません。そして、勉強も大切ですが、遊ぶことも負けないくらい大切だと思います。よく遊ぶことで話題も増えますし、コミュニケーション能力が高まります。最後に、常に目標と楽しみの二つを設定して生活して下さい。楽しみがあってこそ頑張れる、という部分も多いと思います。個人的には、可能であれば卒業後に学位や専門医取得を目標にしたいです。私は口腔外科専門医ですが、他院の先生方から患者様を紹介していただくことがあります。大学と開業医の中間的な立ち位置で、少しは専門医として地域医療に貢献できているのかな、と思っています。みなさんが、人間力を高めて、知識豊かな包容力のある歯科医師になれるよう、心から応援しています。



徳久 道生 様
(父兄後援会理事・評議員)

平成26年度 入学試験日程

福岡歯科大学

| 口腔歯学部 | | | | | | | |
|--------|---|--------------------|--------------|---------------------|--------------|---------------------|---|
| 区分 | 推薦・指定校推薦入試 | 一般入試A日程 | センター試験利用入試Ⅰ期 | 一般入試B日程 | センター試験利用入試Ⅱ期 | AO入試Ⅱ期 | 学士等編入学試験 |
| 募集人員 | 約15名 | 約45名 | 約4名 | 約10名 | 約2名 | 若干名 | 若干名 |
| 願書受付期間 | H25.10.21(月)～11.8(金) | H26.1.6(月)～1.31(金) | | H26.1.20(月)～2.20(木) | | H26.2.24(月)～3.13(木) | H25.10.28(月)～11.28(木) |
| 試験日 | H25.11.9(土) | H26.2.2(日) | | H26.2.21(金) | | H26.3.14(金) | H25.12.2(月) |
| 合格発表日 | H25.11.13(水) | H26.2.5(水) 午後5時 | | H26.2.24(月) 午後5時 | | H26.3.17(月) | H25.12.4(水) |
| 試験会場 | 福岡歯科大学試験場 | 福岡歯科大学試験場及び東京試験場 | | 福岡歯科大学試験場 | | | |
| 問合せ先 | 〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427(直通) ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp ●E-mail gakumu@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話およびスマートフォン用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/col/deviceselect.html | | | | | |  ◀携帯電話からのアクセスはこちらから! |

福岡医療短期大学

| 歯科衛生学科 | | | | | | | | | 専攻科・口腔保健衛生学専攻 | | |
|--------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|--------------------|-------------------|---------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 区分 | 指定校推薦入試 | 公募推薦入試(I) | 公募推薦入試(II) | 一般入試A日程(社会人含む) | 一般入試B日程(社会人含む) | 一般入試C日程(社会人含む) | 一般入試D日程(社会人含む) | AO入試(社会人含む) | 一次募集 | 二次募集 | 三次募集 |
| 募集人員 | 約10名 | 約10名 | 約5名 | 約15名 | 約5名 | 若干名 | 若干名 | 約35名 | 約15名 | 約5名 | 若干名 |
| 願書受付期間 | H25.10.1(火)～10(木) | H25.11.1(金)～7(木) | H25.12.9(月)～12(木) | H26.1.6(月)～29(水) | H26.2.3(月)～12(水) | H26.2.17(月)～3.5(水) | H26.3.10(月)～24(月) | 詳細は入試係までお問い合わせください。 | H25.12.9(月)～12(木) | H26.1.6(月)～29(水) | H26.3.10(月)～24(月) |
| 試験日 | H25.10.12(土) | H25.11.9(土) | H25.12.14(土) | H26.2.1(土) | H26.2.14(金) | H26.3.7(金) | H26.3.26(水) | | H25.12.14(土) | H26.2.1(土) | H26.3.26(水) |
| 合格発表日 | H25.10.17(木) | H25.11.14(木) | H25.12.19(木) | H26.2.6(木) | H26.2.20(木) | H26.3.12(水) | H26.3.27(木) | | H25.12.19(木) | H26.2.6(木) | H26.3.27(木) |
| 試験会場 | 福岡医療短期大学 | | | | | | 福岡医療短期大学 | | | | |

| 保健福祉学科 | | | | | | | | |
|--------|--|------------------|-------------------|------------------|------------------|--------------------|---|---------------------|
| 区分 | 指定校推薦入試 | 公募推薦入試(I) | 公募推薦入試(II) | 一般入試A日程(社会人含む) | 一般入試B日程(社会人含む) | 一般入試C日程(社会人含む) | 一般入試D日程(社会人含む) | AO入試(社会人含む) |
| 募集人員 | 約10名 | 約5名 | 約5名 | 約5名 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 約15名 |
| 願書受付期間 | H25.10.1(火)～10(木) | H25.11.1(金)～7(木) | H25.12.9(月)～12(木) | H26.1.6(月)～29(水) | H26.2.3(月)～12(水) | H26.2.17(月)～3.5(水) | H26.3.10(月)～24(月) | 詳細は入試係までお問い合わせください。 |
| 試験日 | H25.10.12(土) | H25.11.9(土) | H25.12.14(土) | H26.2.1(土) | H26.2.14(金) | H26.3.7(金) | H26.3.26(水) | |
| 合格発表日 | H25.10.17(木) | H25.11.14(木) | H25.12.19(木) | H26.2.6(木) | H26.2.20(木) | H26.3.12(水) | H26.3.27(木) | |
| 試験会場 | 福岡医療短期大学 | | | | | | | |
| 問合せ先 | 〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係 TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/ ●E-mail gakumu@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcolhp | | | | | |  ◀携帯電話からのアクセスはこちらから! | |

キャンパス歳時記

8月2日、本学園の安倍徹監事がご退任されました。同監事は平成5年より20年もの間、学園発展の一端を担ってこられました。



編集後記

本誌は69号(2011年1月)から現行の編集部体制になりました。その際、デザインを一新し、いくつかコーナーも新設しまして、そして肝となるコラムは北村憲司先生に執筆をお願いしました。北村先生には学長という多忙な身にもかかわらず3年間もコラム「定心」を執筆いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。次号から新たな執筆者を迎え新コラムがスタートいたします。楽しみにいただければ幸いです。(NT)

オープンキャンパス情報

福岡歯科大学オープンキャンパス

7月27日、8月3日の2日間、福岡歯科大学オープンキャンパスを開催しました。高校3年生や編入学を考えている受験生を始め、歯科医師に関心のある小・中学生の参加もあり、年々参加者も増えています。

参加者からは、今年導入された患者型ロボットが本物の人間に見えて驚いたことや、実習で先生方に細かく指導してもらい、歯科医師への関心をより一層持つことが出来たこと、在校生の先輩方と色々話が出来たことなど、参加して良かった喜びの声をいただきました。



福岡医療短期大学オープンキャンパス 今後の予定

実施日
10月12日(土)
11月23日(土)
12月14日(土)

内容
◎施設見学
◎カリキュラム説明
◎在学生の声紹介
◎入学試験説明

